

令和4年度 児童・保護者・職員の比較、分析、対策

		4+3の%			分析	対策(案)
		()左は昨年()右は一昨年				
評価項目		児童	保護者	職員		
1	CSの仕組みの活用、連携・協力による学校運営	90 (94)(93)	92 (97)(99)	95 (100)(100)	【経営】 ・情報配信は、3者とも減少であり、配信の仕方を検討する必要がある。 ・安全な環境の整備については、概ね良好である。	・HPは、学校の様子を知る機会のため、週1回はアップする。 ・スマート連絡帳は、緊急性のないものは配信時刻を一定に。例)16:00 いつ何が配信されるかを整理する。 件名は内容を短く表示する。 ・学習環境の掲示については、学びがともない、児童がより活用できる掲示にしてい。例)英語の掲示
2	授業参観・通信・HPによる情報発信	87 (96)(91)	86 (95)(98)	90 (100)(100)		
3	教室の整理整頓・掲示の工夫による学習環境の整備 廊下の掲示の活用による学習環境の整備	94 (94)(90.5)	92 (97.5)(97)	100 (97)(100)	【指導】 ・項目5、6について、児童、職員は増加であるが、保護者がやや減少。今後、知る機会を増やすことで対応。 ・項目7の見守り隊は、毎年、評価が高く、良好である。 ・項目9、10、11、14、15は、職員が低い。 ・項目9について、3者ともに年々減る傾向にあり、自分の考えを発表したり、話し合ったりすることに課題が残る。 ・項目10について、保護者、職員ともに減少傾向である。保護者は、授業参観の授業や子どもの意見、職員は、教材研究の不足(ICTの活用等)、要支援児童にも分かる学習内容等を思っの数値と考えられる。 ・項目10は、ICT(タブレット、オンライン授業)を含めた評価値と考える。保護者の期待値とも言える。 ・項目12、13、14について、あいさつ運動、キャンペーン、いじめ防止の対応等、取り組みの成果がうかがえる。保護者アンケートからも職員の対応は良好との評価をいただいている。 ・項目15について、ICT=タブレットという意識がある。職員は活用が充分でないと考えている。児童は、今より活用した授業を望んでいる。	・項目5、6について、今後、知る機会を増やすこと(参観やHP等)で対応。 ・項目7について、見守り隊は現在26人で全員高齢であるため、CSで募集していく。 ・項目9について、表現方法は多様化しており教師の意識改革が必要。挙手中心の授業でなくタブレットで考えを伝え合うなど、自分の考えを発表したり話し合ったりする形態や場を工夫し、授業改善を図る。 ・項目10、11について、教材研究や授業展開など、授業そのものを検討、研修する時間が不足している。まずは、日課の変更で時間を確保する。 ・項目12について、今後も取り組みを継続しあたたかい人間関係を醸成していく。 ・項目14について、いじめ対策監を中心に指導を継続する。 ・項目15について、タブレットやデジタル教科書等を効果的に活用した学習の仕方について、ICT活用推進教師を中心に定期的に研修を実施したり、日々、学年等で学び合ったりして研鑽する。
4	運動場や教室、廊下など、安全な環境の整備	89 (90)(91)	98 (97)(97)	100 (97)(100)		
5	掃除や当番活動の遂行	96 (95)(93)	96 (97)(98)	100 (97)(97)	【研修】 ・項目16、17は、保護者のアンケート内容では、良好である。 ・項目17について、保護者と職員の意識の差がある。	・自己肯定感、自己有用感を高めるスキルを研修で高め、実践を積み重ねる。
6	「命を守る訓練」による安全・安心な生活の意識化	99 (97)(97)	95 (97)(98)	100 (97)(100)		
7	見守り隊による安全な登下校の確保	96 (96)(96)	98 (98)(99)	100 (100)(100)	・保護者が思うより、児童は認められている意識がある。	
8	仲間や先生の話最後まで聞く	90 (93)(92)	90 (91)(88)	90 (94)(94)		
9	進んで自分の考えを発表したり、話し合っている	77 (77)(79)	79 (83)(83)	85 (94)(93)		
10	授業の内容が分かりやすい	94 (94)(93)	84 (91)(89)	90 (97)(100)		
11	英語の授業は楽しい	93 (92)(-)	88 (89)(-)	95 (100)(-)		
12	あいさつ、ほかほか言葉等で仲間を大切にしている	94 (95)(96)	94 (96)(94)	100 (100)(96)		
13	きまりやマナーを守っている	96 (93)(93)	93 (94)(90)	100 (100)(100)		
14	いじめを許さず、誰とでも仲良くしている	95 (95)(95)	95 (95)(93)	95 (100)(100)		
15	職員は、ICTを活用した授業を工夫している	93 (95)(96)	91 (91)(93)	80 (97)(100)		
16	職員は、学級づくりに熱心に取り組んでいる	93 (94)(92)	96 (99)(95)	95 (100)(100)		
17	職員は、価値付けや励ましをしている	93 (95)(92)	93 (98)(95)	100 (97)(100)		
18	家庭は、理解し、励ましている	93 (93)(91)	94 (97)(94)	100 (100)(100)		